

令和8年度 自死遺族支援関係者研修

主催：徳島県精神保健福祉センター

『自死対策と社会—学び合いと尊重の風土づくり』

講師：（一社）自殺予防と自死遺族支援・調査研究研修
センター 代表理事 竹島 正 氏

自殺対策基本法が平成18年に施行され、我が国の自死者数は減少傾向にあるものの、他国と比べると依然と多く、1人の自死者に対して自死遺族は5人以上いると言われています。今年度も徳島県の自死遺族支援の発展を目的として研修会を開催致します。ぜひ御参加ください。

【日 時】 令和8年10月16日(金)

午前10時から正午まで(受付:午前9時30分～)

【場 所】 アスティとくしま2階パークテレコメディア第6会議室
(徳島市山城町東浜傍示1-1)

【対 象】 自死遺族に接する機会のある関係職員等

(県及び市町村職員・社会福祉協議会職員・精神科等医療関係者・
警察官・消防職員・弁護士・教員等)

自死遺族支援に関心のある一般の方及び自死遺族の方

【申 込】 裏面参加申込書により、QRコードリンク先にある電子申請サービス
又はファクシミリのいずれかにてお申し込みください。

※遺族当事者の方は申込不要 **＜締切＞令和8年10月13日(火)**

※同日午後1時半より2階第5会議室にて「雲の会(わかちあいの会)」を開催致します。

御参加は自死遺族当事者のみになります。こちらも申込不要ですのでぜひお越し下さい。

【竹島正先生のご紹介】

精神科医 / 大正大学地域構想研究所 客員教授 / (一社)全国精神保健福祉連絡協議会 会長 / (一社)
自殺予防と自死遺族支援・調査研究研修センター 代表理事

1980年に自治医科大学を卒業後、高知県の保健所や精神保健センターにて、地域に根ざした精神保健福祉活動に従事。1997年より国立精神・神経センター精神保健研究所にて精神保健計画部長を務め、2006年からは同研究所に新設された「自殺予防総合対策センター」のセンター長として、我が国の総合的な自殺対策と自死遺族支援の基盤構築に取り組む。2015年からは川崎市精神保健福祉センター所長などを務め、地域支援体制の充実と調査研究をつないできた。地域・行政の豊かな経験をもとに、現在も自死遺族支援と自殺予防の第一線で活躍中。

【担当】徳島県精神保健福祉センター 相談・地域支援担当 紀川・田内・西谷 電 話:088-625-0610
ファクシミリ:088-652-2327 メールアドレス:seishinhokenfukushisenta@pref.tokushima.lg.jp

定員
約50名

参加費
無料

送付先:徳島県精神保健福祉センター 相談・地域支援担当 行
FAX 088-652-2327 (送信状不要)

令和8年度 自死遺族支援関係者研修
参加申込書

GoogleフォームURL:
<https://forms.gle/YmVGzXF5zbXDftgC6>

申込QRコード



※ご注意※
FAXでお申込みの方でメールアドレスを御記入の方には「申込受理メール」をお送りしております。
5営業日を経過しても届かない場合はお問い合わせ下さい。また天候などにより急な変更等がある場合はメールにて御連絡しますので、できる限り御記入ください。

駐車場を御利用の場合
アスティとくしま
駐車場料金200円が必要となります



所 属	
送信者氏 名	
電 話	
FAX	
メール	

所 属	職 名	参加申込者氏名